

第5回 住宅系研究報告会 論文原稿の執筆要項

投稿規定

1. 研究内容

住宅・まちづくりに関する、以下の報告区分に該当する研究論文（設計・計画・実践事例研究を含む）とする。

- 1) 住宅・住宅系まちづくりに関して、新しい課題として有効な知見を得たもの（設計・計画事例研究を含む）で、原則として未発表のもの
- 2) 住宅・住宅系まちづくりに関して、大会学術講演会等で口頭発表したものを発展させたものや、何編かをまとめて一連の研究としたもので、まとまりのあるもの
- 3) 住宅・住宅系まちづくりに貢献した設計・計画・実践事例などに関する研究報告

2. 投稿資格

発表者および連名者(共同研究者)は本会個人会員(学生会員可)に限る。

3. 発表者の義務

発表者(第一著者)は報告会に出席し、発表を行わなければならない。報告会は、2010年12月17日(金)・18日(土)に日本建築学会建築会館で開催する。

4. 発表方法

発表の方法は口頭発表とする。発表方法等の詳細については、住宅系研究報告会から連絡する。口頭発表に際しては会場に備え付けられた機器(プロジェクター)以外の使用はできない。

なお、コメンテーターによるコメントがあるため、発表したセッションは終了まで退席しないこと。

5. 投稿期間

PDFファイルによる電子投稿 6月30日(水)~7月7日(水)18:00(厳守)

論文原稿をPDF化して電子ファイルをE-Mail添付にて提出する。締切後の原稿の訂正は一切認めない。

6. 論文の提出と発表の採否

提出された本論文は、形式審査を経た上で論文内容の審査を行い、採用・再提出・不採用の決定をし、投稿者にE-Mailにて通知する。再提出の場合は、所定の期間内で指摘された内容を修正し、再提出された論文を再審査のうえで採用または不採用を決定し、投稿者にE-Mailにて通知する。

7. 投稿・掲載料

採用が認められた場合、下記の投稿・掲載料を納入すること。代金は別途送付の請求書により振り込むこと。

6頁 15,000円、8頁 22,000円、10頁 31,000円

発表者には「住宅系研究報告会論文集」1冊を送付する。

8. 著作権

掲載された「本論文」(設計・計画・実践事例を含む)の著作権は著者の占有するものとし、本学会は電子版を含む編集著作権を有する。また複写権については、本学会に委託するものとする。

執筆要領

本論文は以下の執筆要領に基づいて執筆すること。

1. 原稿の構成

- (1) 表題(主題、副題の順)は、1頁目(原稿書式1)の所定の位置に、和文・英文を併記する。
- (2) 著者名は、1頁目(原稿書式1)の所定の位置に、和文・ローマ字を併記する。発表者が連名の場合は、講演発表者の頭に 印を付ける。
- (3) 英文アブストラクトは、所定の枠内(原稿書式1)に100words 以内で記載する。
- (4) 英文および和文のキーワード6個以内を英文アブストラクトの下の所定の枠内(原稿書式1)に、併記(英文、和文の順)する。
- (5) 各章には、記号ではなく番号を付ける。
- (6) 1頁の下欄(原稿書式1)には、著者の所属・職名・学位を和文・英文とも記載する。
- (7) 2頁目(原稿書式2)からはすべて本文用にあてる(1段は25字×43行)。
- (8) 他の文献を引用または参照している場合には、その箇所に記号を付け、末尾にその出典を明記する。

2. 論文のレイアウトと書式

- (1) 研究論文は1題当たり6頁以上10頁以内とし、偶数頁にまとめる。
- (2) 用紙は、A4判としワープロを使用して作成する。
- (3) 原稿のレイアウトは、別紙の原稿書式1、2に基づく。
- (4) 1頁目(原稿書式1)の本文は、上端155mmから書き、中央に6mmの余白を取り、左右2段組とする(1段は25字×18行)。
- (5) 各章の見出しはゴシック体・9.5ポイント、本文は明朝体・9.5ポイント、図表のタイトルはゴシック体・8.5ポイント、註釈・参考文献・謝辞等は7.5ポイントとする。

3. 図表の記載方法

- (1) 図表は、本文などとの関連を考慮した適切な箇所に貼り込む。
- (2) 図表は、容易に判読できる明瞭なものを掲載する。
- (3) 図表の番号およびタイトルは、図・写真の場合は下側に、表の場合は上側に記入する。

電子投稿の方法

1. 電子投稿による「本論文」原稿は Adobe Acrobat4.0以降(または同等品)を用いて変換したPDFファイルのみとする。なお、送信前に印刷して、文字化けや不鮮明な部分がないかをよく確認すること。
2. 原稿の提出はインターネット経由で、電子ファイルをE-Mail添付にて提出する。CD、FD等の郵送、持参は受け付けない。また、インターネット上の大容量ファイル送信ツールも使用を禁止する。
3. 原稿のPDFファイルの大きさは1MB程度とし、できるかぎり小さな容量とする。なお圧縮ツールは使用しない。
4. 本文の文字は黒色とし、図・表・写真等については色の制限を設けない。ただし、報告会論文集は、提出されたPDFファイルをモノクロプリンターでプリントしたものを版下にして印刷する。
5. 「本論文」のPDFファイル名は、「2010-講演発表者の氏名(半角英字フルネーム)」とする。(ファイル送信時の不具合発生を避けるために半角英字とします)
(例) 2010-KenchikuTaro.pdf
6. 提出先 E-Mail アドレス: jyutakupei@aij.or.jp
宛先名称: 住宅系研究報告会
E-Mail タイトルは「第5回住宅系研究報告会・応募論文」とする(両カッコはつけない)。また、1題の論文につき、1通のメールで提出すること。メール本文にも、氏名と論文タイトルを記載すること。
7. 「本論文」のPDFファイルを受理したものについては、7月14日(水)までに、応募登録のメールアドレス宛に原稿受付の旨をメールにて返信する。7月14日までにメールでの返信がない場合は、上記提出先まで問い合わせること。